

# グローバル好配当株 オープン

【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>グローバル好配当株マザーファンド</b> 世界各国の株式
当ファンドの運用方法	■世界主要国・地域の好配当株式に分散投資します。 ■3つの地域に均等投資します。 ■北米地域／欧州地域／アジア・オセアニア地域への投資比率は、概ね均等とすることを基本とします。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>グローバル好配当株マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月8日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第34作成期（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

第196期 / 第197期 / 第198期  
決算日2022年2月8日 決算日2022年3月8日 決算日2022年4月8日

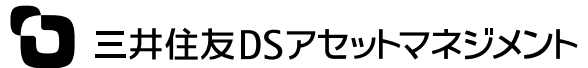
第199期 / 第200期 / 第201期  
決算日2022年5月9日 決算日2022年6月8日 決算日2022年7月8日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## グローバル好配当株オープン

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIワールド・ インデックス (円換算)		株式組入 率	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
172期 (2020年2月10日)	円 6,551	円 10	% 2.1	292.46	% 3.6	% 96.2	% 2.2	百万円 55,093
173期 (2020年3月9日)	5,632	10	△13.9	243.70	△16.7	96.9	2.3	46,900
174期 (2020年4月8日)	5,438	10	△3.3	229.60	△5.8	94.8	1.9	44,928
175期 (2020年5月8日)	5,575	10	2.7	240.77	4.9	95.9	2.0	45,908
176期 (2020年6月8日)	6,371	10	14.5	277.86	15.4	94.2	2.0	52,365
177期 (2020年7月8日)	6,278	10	△1.3	270.95	△2.5	95.8	2.1	51,227
178期 (2020年8月11日)	6,527	10	4.1	281.49	3.9	96.1	2.2	52,828
179期 (2020年9月8日)	6,583	10	1.0	288.01	2.3	96.0	2.2	52,504
180期 (2020年10月8日)	6,682	10	1.7	288.04	0.0	95.5	2.2	52,881
181期 (2020年11月9日)	6,658	10	△0.2	288.01	△0.0	94.7	2.3	52,078
182期 (2020年12月8日)	7,114	10	7.0	310.05	7.7	95.6	2.2	54,103
183期 (2021年1月8日)	7,343	10	3.4	321.27	3.6	96.3	2.3	54,888
184期 (2021年2月8日)	7,434	10	1.4	331.43	3.2	96.0	2.0	54,464
185期 (2021年3月8日)	7,649	10	3.0	335.44	1.2	96.1	1.9	55,004
186期 (2021年4月8日)	8,211	10	7.5	359.79	7.3	95.7	2.0	58,048
187期 (2021年5月10日)	8,435	10	2.8	369.26	2.6	95.5	2.1	58,819
188期 (2021年6月8日)	8,534	10	1.3	375.01	1.6	94.3	2.2	58,651
189期 (2021年7月8日)	8,629	10	1.2	385.47	2.8	95.4	2.3	58,595
190期 (2021年8月10日)	8,601	10	△0.2	391.05	1.4	94.5	2.5	57,830
191期 (2021年9月8日)	8,780	10	2.2	399.31	2.1	94.7	2.5	58,242
192期 (2021年10月8日)	8,708	10	△0.7	390.90	△2.1	93.7	2.4	56,696
193期 (2021年11月8日)	9,181	10	5.5	422.07	8.0	95.3	2.6	58,836
194期 (2021年12月8日)	9,176	10	0.1	416.21	△1.4	93.9	2.7	58,136
195期 (2022年1月11日)	9,296	10	1.4	420.79	1.1	93.8	2.6	58,370
196期 (2022年2月8日)	9,258	10	△0.3	406.72	△3.3	93.7	2.6	57,703
197期 (2022年3月8日)	8,683	10	△6.1	376.08	△7.5	94.3	2.6	54,001
198期 (2022年4月8日)	9,554	10	10.1	432.16	14.9	94.0	2.8	58,864
199期 (2022年5月9日)	9,431	10	△1.2	419.34	△3.0	94.3	2.4	57,525
200期 (2022年6月8日)	10,098	10	7.2	433.71	3.4	93.6	2.3	61,155
201期 (2022年7月8日)	9,261	10	△8.2	412.75	△4.8	93.6	2.3	55,770

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## グローバル好配当株オープン

### ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) M S C I ワ ー ル ド ・ イ ン デ ッ ク ス (円換算)		株 式 組 入 率 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第196期	(期 首) 2022年 1月11日	円 9,296	% —	420.79	% —	% 93.8	% 2.6
	1月末	9,124	△ 1.9	399.97	△ 4.9	94.3	2.5
	(期 末) 2022年 2月 8日	9,268	△ 0.3	406.72	△ 3.3	93.7	2.6
第197期	(期 首) 2022年 2月 8日	9,258	—	406.72	—	93.7	2.6
	2月末	9,024	△ 2.5	397.56	△ 2.3	93.4	2.6
	(期 末) 2022年 3月 8日	8,693	△ 6.1	376.08	△ 7.5	94.3	2.6
第198期	(期 首) 2022年 3月 8日	8,683	—	376.08	—	94.3	2.6
	3月末	9,724	12.0	438.76	16.7	93.7	2.7
	(期 末) 2022年 4月 8日	9,564	10.1	432.16	14.9	94.0	2.8
第199期	(期 首) 2022年 4月 8日	9,554	—	432.16	—	94.0	2.8
	4月末	9,372	△ 1.9	419.50	△ 2.9	93.6	2.9
	(期 末) 2022年 5月 9日	9,441	△ 1.2	419.34	△ 3.0	94.3	2.4
第200期	(期 首) 2022年 5月 9日	9,431	—	419.34	—	94.3	2.4
	5月末	9,758	3.5	419.88	0.1	94.7	2.4
	(期 末) 2022年 6月 8日	10,108	7.2	433.71	3.4	93.6	2.3
第201期	(期 首) 2022年 6月 8日	10,098	—	433.71	—	93.6	2.3
	6月末	9,441	△ 6.5	410.04	△ 5.5	93.6	2.3
	(期 末) 2022年 7月 8日	9,271	△ 8.2	412.75	△ 4.8	93.6	2.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

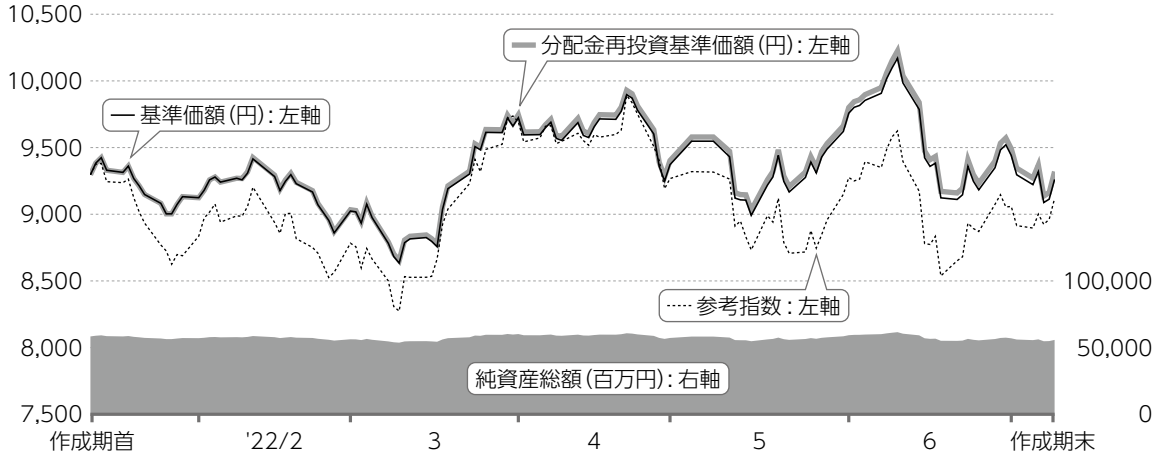
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	9,296円
作成期末	9,261円 (当作成期既払分配金60円(税引前))
騰落率	+0.3% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

当ファンドは、グローバル好配当株マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資しました。

#### 上昇要因

- 底堅く推移する原油価格を背景に実質的に保有するエネルギー関連株が上昇したこと
- 安定した業績、魅力的な配当利回りから実質的に保有する「好配当銘柄」が物色されたこと
- 為替市場で、円安が進行したこと

#### 下落要因

- ロシアがウクライナへ侵攻し、地政学リスクが高まったこと
- 商品価格の上昇や財政政策に支えられた強い景気などを背景にした物価上昇への懸念が高まったこと
- 主要中央銀行の金融引き締めを受けて、全般的に金利が上昇したこと
- 物価上昇や金融引き締め策の結果、世界的に景気後退の懸念が高まったこと

投資環境について(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

期間におけるグローバル株式市場は下落しました。また、為替市場は、円安となりました。

### グローバル株式市場

グローバルの株式市場は下落しました。商品価格の上昇や財政政策に支えられた景気回復を背景に物価の上昇圧力が高まりました。それを受け、主要中央銀行は政策金利の引き上げなど、金融引き締め策により物価の安定化に注力しています。物価上昇や金利上昇による景気や企業収益への影響やスタグフレーション(景気停滞の中での物価上昇)が懸念されたことから、株式市場は軟調に推移しました。また、ウクライナ情勢の悪化や、中国の主要都市で新型コロナウイルスの感染拡大が続いたことも株価の上値を抑えました。期間中に株価が反発する局面がありましたが、持続性には乏しく、期間を通じて株価は上値が重い推移が続きました。

### 為替市場

為替市場では、日本銀行が金融緩和政策を継続する中、海外ではインフレ懸念を背景とする政策金利の引き上げが実施され、米ドルを中心に対円で上昇しました。

ポートフォリオについて (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

### 当ファンド

主要投資対象であるグローバル好配当株マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

### グローバル好配当株マザーファンド

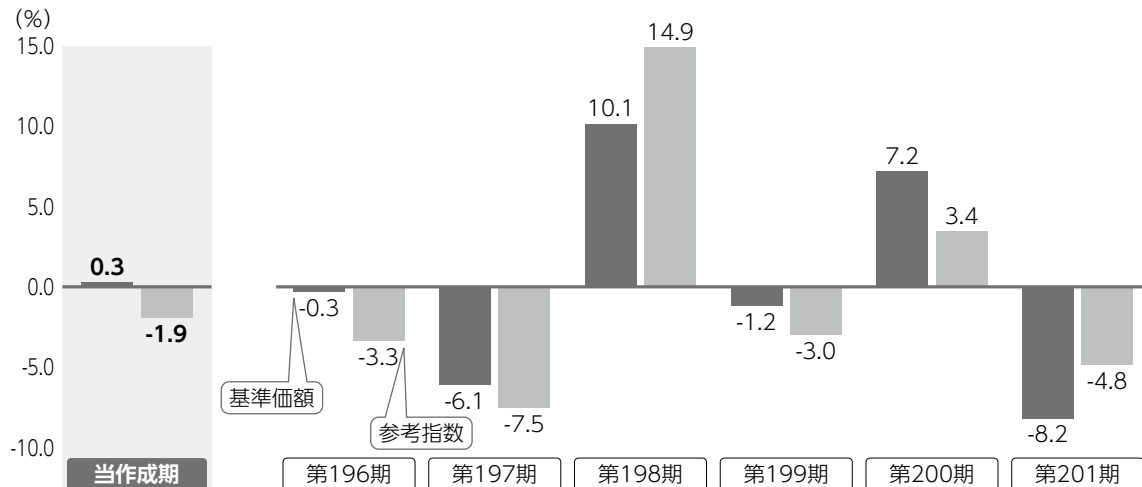
配当利回りに着目しつつ流動性や財務安定性にも留意した運用を継続し、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持しました。期間中の株式組入比率は高位を維持しました。地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。業種配分においては、ディフェンシブ(景気変動の影響を受けにくい)業種に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。具体的には、業績の回復に時間がかかると判断した損害保険会社や生命保険会社、資本財・サービス関連銘柄などを全売却しました。一方、業績が良好な中、株価の調整が進んだ高級ブランド品製造・販売銘柄を新規に買い入れたほか、今後は株主還元が加速すると見られる欧州の大手通信企業を買い増しました。

ベンチマークとの差異について(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(円換算)を設けています。

以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。



## グローバル好配当株オープン

### 分配金について(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	(0.11%)	(0.12%)	(0.10%)	(0.11%)	(0.10%)	(0.11%)
当期の収益	－	10	10	8	10	10
当期の収益以外	10	－	－	1	－	－
翌期繰越分配対象額	3,146	3,150	3,415	3,413	3,959	3,967

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、グローバル好配当株マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。

### グローバル好配当株マザーファンド

先進国では、金融政策の引き締めが加速しています。景気回復の勢いや、企業の予想増益率も鈍化し、景気減速を織り込む中で株式市場は2022年年初来から軟調に推移してきました。世界各国の中央銀行により潤沢な流動性に支えられた「金融相場」から企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」を経て、足元は世界各国の中央銀行が金融引き締め動き、株式市場全体では株価の上値が重たい、「逆金融相場」へ移行しています。このような投資環境下においては、個別銘柄選択の重要性が一段と増しています。当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経

済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
3. 「ESG(環境・社会・企業統治)やSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みでも評価できること」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長(キャピタルゲイン)からも恩恵を受けることができます。金融政策が引き締め局面に転換した初期の段階では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## グローバル好配当株オープン

### 1万口当たりの費用明細(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>54円</b>	<b>0.579%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は9,348円です。</b>
(投信会社)	(25)	(0.269)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(26)	(0.278)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>0</b>	<b>0.003</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b>
(株式)	(0)	(0.003)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>1</b>	<b>0.015</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b>
(株式)	(1)	(0.015)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>2</b>	<b>0.024</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
(保管費用)	(2)	(0.022)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>58</b>	<b>0.621</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

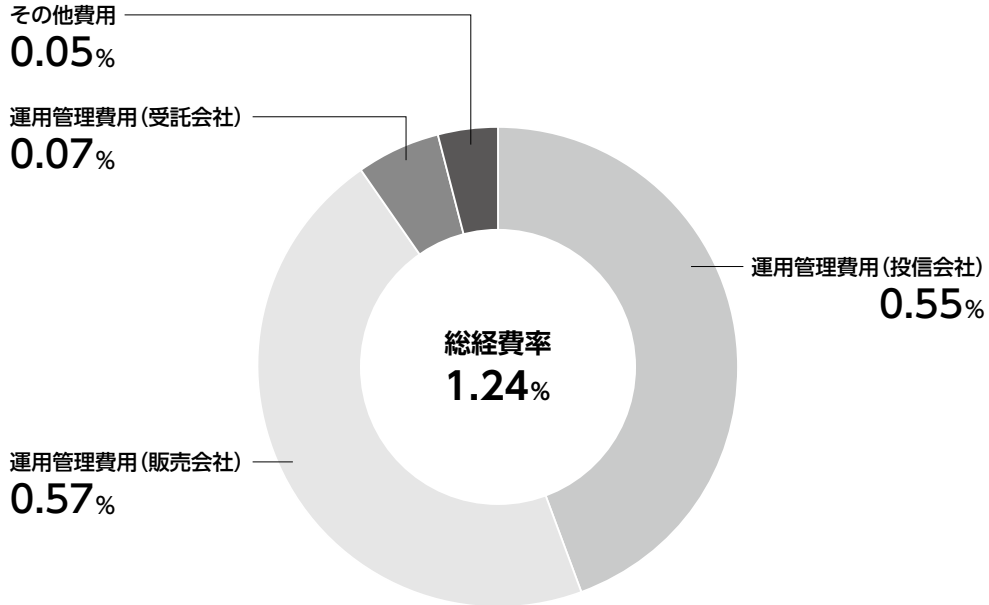
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.24%です。

## グローバル好配当株オープン

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 86,199	千円 305,438	千口 955,383	千円 3,457,921

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

項 目	当 作 成 期
	グ ロー バ ル 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,597,917千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	55,370,856千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.17

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2022年7月8日現在)

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 16,420,796	千口 15,551,612	千円 55,752,530

※グローバル好配当株マザーファンドの作成期末の受益権総口数は15,861,753,982口です。

## グローバル好配当株オープン

### ■ 投資信託財産の構成

(2022年7月8日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル好配当株マザーファンド	千円 55,752,530	% 99.7
コール・ローン等、その他	176,897	0.3
投資信託財産総額	55,929,428	100.0

※グローバル好配当株マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（50,744,471千円）の投資信託財産総額（57,010,874千円）に対する比率は89.0%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=136.06円、1オーストラリア・ドル=93.28円、1香港・ドル=17.33円、1台湾・ドル=4.566円、1イギリス・ポンド=163.87円、1スイス・フラン=139.78円、1スウェーデン・クローナ=12.96円、1ユーロ=138.52円です。

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年2月8日) (2022年3月8日) (2022年4月8日) (2022年5月9日) (2022年6月8日) (2022年7月8日)

項 目	第196期末	第197期末	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末
(A) 資 産	57,914,186,014円	54,162,054,164円	59,053,453,390円	57,686,247,052円	61,358,154,860円	55,929,428,471円
コール・ローン等	24,300,998	20,210,614	23,644,763	25,552,725	25,774,828	29,827,028
グローバル好配当株マザーファンド(評価額)	57,745,820,219	54,002,796,682	58,877,399,422	57,524,897,865	61,153,388,177	55,752,530,841
未 収 入 金	144,064,797	139,046,868	152,409,205	135,796,462	178,991,855	147,070,602
(B) 負 債	210,675,079	160,786,283	189,417,110	161,022,365	202,764,995	159,317,371
未 払 収 益 分 配 金	62,326,662	62,195,275	61,614,622	60,994,648	60,562,240	60,223,600
未 払 解 約 金	95,527,566	46,325,096	69,021,673	39,742,444	85,031,211	42,152,599
未 払 信 託 報 酬	52,595,830	51,817,071	58,083,183	59,337,058	55,982,841	55,512,626
その他未払費用	225,021	448,841	697,632	948,215	1,188,703	1,428,546
(C) 純資産総額(A-B)	57,703,510,935	54,001,267,881	58,864,036,280	57,525,224,687	61,155,389,865	55,770,111,100
元 本	62,326,662,058	62,195,275,908	61,614,622,930	60,994,648,095	60,562,240,156	60,223,600,775
次期繰越損益金	△ 4,623,151,123	△ 8,194,008,027	△ 2,750,586,650	△ 3,469,423,408	593,149,709	△ 4,453,489,675
(D) 受 益 権 総 口 数	62,326,662,058口	62,195,275,908口	61,614,622,930口	60,994,648,095口	60,562,240,156口	60,223,600,775口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,258円	8,683円	9,554円	9,431円	10,098円	9,261円

※当作成期における作成期首元本額62,788,704,538円、作成期中追加設定元本額917,555,916円、作成期中一部解約元本額3,482,659,679円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

# グローバル好配当株オープン

## ■ 損益の状況

〔自2022年1月12日〕〔自2022年2月9日〕〔自2022年3月9日〕〔自2022年4月9日〕〔自2022年5月10日〕〔自2022年6月9日〕  
〔至2022年2月8日〕〔至2022年3月8日〕〔至2022年4月8日〕〔至2022年5月9日〕〔至2022年6月8日〕〔至2022年7月8日〕

項 目	第 196 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,114円	△ 642円	△ 169円	△ 518円	△ 591円	△ 1,462円
受 取 利 息	54	23	3	-	16	53
支 払 利 息	△ 1,168	△ 665	△ 172	△ 518	△ 607	△ 1,515
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 120,524,614	△ 3,464,835,066	5,484,274,330	△ 627,931,267	4,154,761,167	△ 4,920,706,138
売 買 益	5,298,429	7,992,130	5,532,633,859	12,224,369	4,168,102,958	27,675,190
売 買 損	△ 125,823,043	△ 3,472,827,196	△ 48,359,529	△ 640,155,636	△ 13,341,791	△ 4,948,381,328
(C) 信 託 報 酬 等	△ 52,820,824	△ 52,040,974	△ 58,332,038	△ 59,587,676	△ 56,223,380	△ 55,752,525
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 173,346,552	△ 3,516,876,682	5,425,942,123	△ 687,519,461	4,098,537,196	△ 4,976,460,125
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,970,351,495	17,611,859,233	13,889,839,194	19,010,362,452	18,115,446,221	21,983,288,747
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 22,357,829,404	△ 22,226,795,303	△ 22,004,753,345	△ 21,731,271,751	△ 21,560,271,468	△ 21,400,094,697
(配 当 等 相 当 額)	( 1,705,713,940)	( 1,788,439,465)	( 1,787,504,798)	( 1,819,679,257)	( 1,824,523,841)	( 1,860,667,083)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 24,063,543,344)	(△ 24,015,234,768)	(△ 23,792,258,143)	(△ 23,550,951,008)	(△ 23,384,795,309)	(△ 23,260,761,780)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 4,560,824,461	△ 8,131,812,752	△ 2,688,972,028	△ 3,408,428,760	653,711,949	△ 4,393,266,075
(H) 収 益 分 配 金	△ 62,326,662	△ 62,195,275	△ 61,614,622	△ 60,994,648	△ 60,562,240	△ 60,223,600
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 4,623,151,123	△ 8,194,008,027	△ 2,750,586,650	△ 3,469,423,408	593,149,709	△ 4,453,489,675
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 22,357,829,404	△ 22,226,795,303	△ 22,004,753,345	△ 21,731,271,751	△ 21,560,271,468	△ 21,400,094,697
(配 当 等 相 当 額)	( 1,705,767,162)	( 1,789,059,674)	( 1,787,600,820)	( 1,819,803,103)	( 1,824,609,429)	( 1,860,900,427)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 24,063,596,566)	(△ 24,015,854,977)	(△ 23,792,354,165)	(△ 23,551,074,854)	(△ 23,384,880,897)	(△ 23,260,995,124)
分 配 準 備 積 立 金	17,908,024,833	17,805,075,827	19,254,166,695	18,998,248,401	22,153,421,177	22,029,809,441
繰 越 損 益 金	△ 173,346,552	△ 3,772,288,551	-	△ 736,400,058	-	△ 5,083,204,419

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 196 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	83,265,803円	231,543,209円	48,880,597円	135,996,408円	106,744,294円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	1,460,537,610	0	3,232,044,322	0
(c) 収益調整金	1,705,767,162	1,789,059,674	1,787,600,820	1,819,803,103	1,824,609,429	1,860,900,427
(d) 分配準備積立金	17,970,351,495	17,784,005,299	17,623,700,498	19,010,362,452	18,845,942,687	21,983,288,747
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	19,676,118,657	19,656,330,776	21,103,382,137	20,879,046,152	24,038,592,846	23,950,933,468
1万口当たり当期分配対象額	3,156.93	3,160.42	3,425.06	3,423.09	3,969.24	3,977.00
(f) 分配金	62,326,662	62,195,275	61,614,622	60,994,648	60,562,240	60,223,600
1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。



# グローバル好配当株マザーファンド

第34期（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上り益の獲得を目指します。</li> <li>■ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス (円換算)		株式組入 比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	%	期騰落率	期騰落率			
30期（2020年7月8日）	23,050	△ 0.7	270.95	△ 4.0	95.6	2.0	52,535
31期（2021年1月8日）	27,361	18.7	321.27	18.6	96.2	2.3	56,094
32期（2021年7月8日）	32,581	19.1	385.47	20.0	95.3	2.3	59,851
33期（2022年1月11日）	35,552	9.1	420.79	9.2	93.7	2.6	59,583
34期（2022年7月8日）	35,850	0.8	412.75	△ 1.9	93.7	2.3	56,863

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス (円換算)		株式組入率 株比	投資信託 組入比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2022年1月11日	35,552	—	420.79	—	93.7	2.6
1月末	34,918	△1.8	399.97	△4.9	94.2	2.5
2月末	34,601	△2.7	397.56	△5.5	93.3	2.6
3月末	37,365	5.1	438.76	4.3	93.6	2.7
4月末	36,084	1.5	419.50	△0.3	93.5	2.9
5月末	37,648	5.9	419.88	△0.2	94.6	2.4
6月末	36,497	2.7	410.04	△2.6	93.5	2.3
(期末) 2022年7月8日	35,850	0.8	412.75	△1.9	93.7	2.3

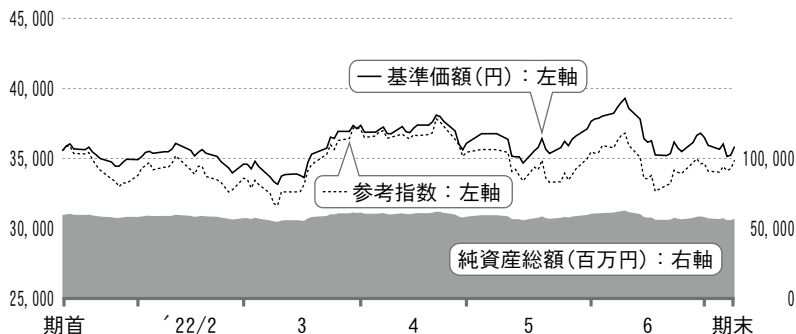
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

### 基準価額等の推移



期首	35,552円
期末	35,850円
騰落率	+0.8%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

当ファンドは、世界各国の好配当株式へ分散投資し、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・底堅く推移する原油価格を背景に保有するエネルギー関連株が上昇したこと</li> <li>・安定した業績、魅力的な配当利回りから当ファンドで保有する「好配当銘柄」が物色されたこと</li> <li>・為替市場で、円安が進行したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアがウクライナへ侵攻し、地政学リスクが高まったこと</li> <li>・商品価格の上昇や財政政策に支えられた強い景気などを背景にした物価上昇への懸念が高まったこと</li> <li>・主要中央銀行の金融引き締めを受けて、一般的に金利が上昇したこと</li> <li>・物価上昇や金融引き締め策の結果、世界的に景気後退の懸念が高まったこと</li> </ul>

### ▶ 投資環境について（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

期間におけるグローバル株式市場は下落しました。また、為替市場は、円安となりました。

#### グローバル株式市場

グローバルの株式市場は下落しました。商品価格の上昇や財政政策に支えられた景気回復を背景に物価の上昇圧力が高まりました。それを受け、主要中央銀行は政策金利の引き上げなど、金融引き締め策により物価の安定化に注力しています。物価上昇や金利上昇による景気や企業収益への影響やスタグフレーション（景気停滞の中での物価上昇）が懸念されたことから、株式市場は軟調に推移しました。また、ウクライナ情勢の悪化や、中国の主要都市で新型コロナウイルスの感染拡大が続いたことも株価の上値を抑えました。期間中に株価が反発する局面がありましたが、持続性には乏しく、期間を通じて株価は上値が重い推移が続きました。

#### 為替市場

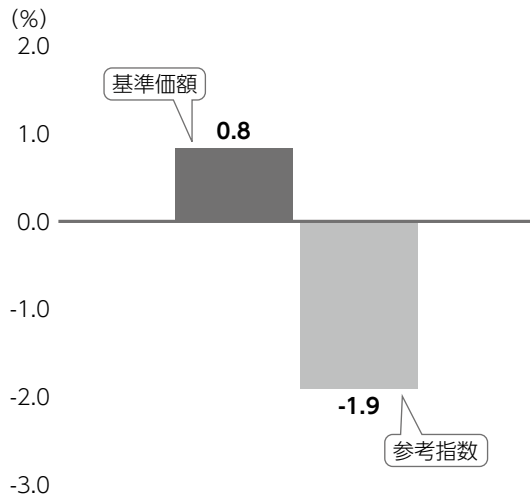
為替市場では、日本銀行が金融緩和政策を継続する中、海外ではインフレ懸念を背景とする政策金利の引き上げが実施され、米ドルを中心に対円で上昇しました。

### ▶ ポートフォリオについて（2022年1月12日から2022年7月8日まで）

配当利回りに着目しつつ流動性や財務安定性にも留意した運用を継続し、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持しました。期間中の株式組入比率は高位を維持しました。地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。業種配分においては、ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）業種に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。具体的には、業績の回復に時間がかかると判断した損害保険会社や生命保険会社、資本財・サービス関連銘柄などを全売却しました。一方、業績が良好な中、株価の調整が進んだ高級ブランド品製造・販売銘柄を新規に買入れたほか、今後は株主還元が加速すると見られる欧州の大手通信企業を買増しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

先進国では、金融政策の引き締めが加速しています。景気回復の勢いや、企業の予想増益率も鈍化し、景気減速を織り込む中で株式市場は2022年年初来から軟調に推移してきました。世界各国の中央銀行により潤沢な流動性に支えられた「金融相場」から企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」を経て、足元は世界各国の中央銀行が金融引き締め動き、株式市場全体では株価の上値が重たい、「逆金融相場」へ移行しています。このような投資環境下においては、個別銘柄選択の重要性が一段と増えています。当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
3. 「E S G（環境・社会・企業統治）やS D G s（持続可能な開発目標）への取り組みでも評価できること」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いたくだけではなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長（キャピタルゲイン）からも恩恵を受けることができます。金融政策が引き締め局面に転換した初期の段階では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

## グローバル好配当株マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	1円 ( 1)	0.004% (0.004)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 ( 5)	0.015 (0.015)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 ( 8) ( 0)	0.021 (0.021) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	14	0.040	

期中の平均基準価額は35,959円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 800	千アメリカ・ドル 4,072	百株 1,583.25	千アメリカ・ドル 27,600
	カ ナ ダ	—	千カナダ・ドル —	1,580	千カナダ・ドル 4,245
	オ ー ス ト ラ リ ア	— ( 500.97)	千オーストラリア・ドル — ( —)	—	千オーストラリア・ドル —
	香 港	— ( —)	千香港・ドル — (△1,061)	—	千香港・ドル —
	台 湾	— ( 302.48)	千台湾・ドル — ( —)	—	千台湾・ドル —
	イ ギ リ ス	2,190.54	千イギリス・ポンド 7,166	—	千イギリス・ポンド —
国	ス イ ス	70	千スイス・フラン 4,248	839	千スイス・フラン 7,097

## グローバル好配当株マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外       国	ノ ル ウ ェ ー	-	千ノルウェー・クローネ -	2,312	千ノルウェー・クローネ 29,763
	ス ウ ェ ー デ ン	-	千スウェーデン・クローナ -	-	千スウェーデン・クローナ -
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	フ ラ ン ス	( 470 47)	8,057 ( -)	-	-
	ド イ ツ	( 700 -)	1,336 (△ 235)	280	5,480
	ス ペ イ ン	(△ - 4,317)	(-)	-	-
	イ タ リ ア	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。



## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,597,917千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	55,370,856千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.17

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年1月12日から2022年7月8日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年1月12日から2022年7月8日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2022年7月8日現在)

### (1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (15.8%)			
大和ハウス工業	214	214	686,726
化学 (13.0%)			
信越化学工業	35.5	35.5	567,290
機械 (14.4%)			
ディスコ	20.5	20.5	629,350
電気機器 (14.8%)			
アズビル	170	170	643,450
その他製品 (14.4%)			
パンダイナムコホールディングス	63	63	626,661
保険業 (14.6%)			
東京海上ホールディングス	80	80	636,720

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
その他金融業 (13.0%)			
オリックス	251	251	568,515
		千株	千株
		千円	千円
合 計	株 数・金 額	株 数	評 価 額
	834	834	4,358,712
	銘 柄 数<比率>	7銘柄	7銘柄
		<7.7%>	

※銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## グローバル好配当株マザーファンド

### (2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期		末		業種等
	株数	株数	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額	
			外貨建金額	邦貨換算金額			
<b>(アメリカ)</b>	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
JPMORGAN CHASE & CO	876.8	876.8	10,058	1,368,579			銀行
EXXON MOBIL CORP	1,410	1,410	12,117	1,648,712			エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC	835	601	9,209	1,252,993			公益事業
NEXTERA ENERGY INC	1,178	1,178	9,468	1,288,320			公益事業
HOME DEPOT INC	507.2	507.2	14,540	1,978,437			小売
JOHNSON & JOHNSON	564.63	—	—	—			医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MERCK & CO. INC.	—	200	1,860	253,098			医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CONOCOPHILLIPS	2,416	1,916	16,544	2,251,066			エネルギー
CHEVRON CORP	1,191	1,191	17,093	2,325,705			エネルギー
TEXAS INSTRUMENTS INC	810	810	12,529	1,704,816			半導体・半導体製造装置
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	409	409	7,615	1,036,120			運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	270	270	13,888	1,889,636			ヘルスケア機器・サービス
BANK OF AMERICA CORP	—	600	1,911	260,092			銀行
ANALOG DEVICES INC	688.3	688.3	10,226	1,391,359			半導体・半導体製造装置
ILLINOIS TOOL WORKS	69.62	—	—	—			資本財
CINTAS CORP	58	58	2,209	300,578			商業・専門サービス
MICROSOFT CORP	470	255	6,844	931,221			ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CLASS A	600	600	2,396	326,054			メディア・娯楽
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	12,353.55 16銘柄	11,570.3 16銘柄	148,513 —	20,206,793 <35.5%>			
<b>(カナダ)</b>			千カナダ・ドル				
MANULIFE FINANCIAL CORP	1,580	—	—	—			保険
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	1,580 1銘柄	— —	— —	— —	— —	— —	
<b>(オーストラリア)</b>			千オーストラリア・ドル				
BHP GROUP LTD	2,772.4	2,772.4	10,795	1,007,025			素材
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	—	500.97	1,516	141,499			エネルギー
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	2,772.4 1銘柄	3,273.37 2銘柄	12,312 —	1,148,525 <2.0%>			
<b>(香港)</b>			千香港・ドル				
CHINA MEIDONG AUTO HOLDINGS	70,000	70,000	163,450	2,832,588			小売
CENTRAL CHINA REAL ESTATE	170,000	170,000	10,880	188,550			不動産
CHINA WATER AFFAIRS GROUP	100,000	100,000	72,900	1,263,357			公益事業
CENTRAL CHINA MANAGEMENT CO	107,216.88	107,216.88	11,901	206,245			不動産
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	1,660	1,660	16,251	281,636			耐久消費財・アパレル
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	7,000	7,000	24,080	417,306			不動産
BOC AVIATION LTD	10,500	10,500	67,567	1,170,944			資本財
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	466,376.88 7銘柄	466,376.88 7銘柄	367,029 —	6,360,629 <11.2%>			
<b>(台湾)</b>			千台湾・ドル				
CHIAILEASE HOLDING CO LTD	6,049.68	6,352.16	121,961	556,888			各種金融
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	12,741.31	12,741.31	582,914	2,661,647			半導体・半導体製造装置
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD	2,050	2,050	55,350	252,733			テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	20,840.99 3銘柄	21,143.47 3銘柄	760,226 —	3,471,269 <6.1%>			
<b>(イギリス)</b>			千イギリス・ポンド				
ASHTAD GROUP PLC	1,800	1,800	6,699	1,097,863			資本財
ASTRAZENECA PLC	891	891	9,804	1,606,673			医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	1,815	1,815	6,133	1,005,144			食品・飲料・タバコ
ANGLO AMERICAN PLC	—	2,190.54	6,168	1,010,842			素材
小計	株数 銘柄数	株数 銘柄数	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	金額 <比率>	
	4,506 3銘柄	6,696.54 4銘柄	28,806 —	4,720,523 <8.3%>			

## グローバル好配当株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)			千スイス・フラン		
PARTNERS GROUP HOLDING AG	—	20	1,781	248,976	各種金融
SIKA AG-REG	125	125	2,805	392,082	素材
SWISS RE AG	529	—	—	—	保険
GIVAUDAN-REG	32.7	32.7	11,425	1,597,039	素材
ZURICH INSURANCE GROUP AG	—	50	2,076	290,253	保険
TEMENOS AG - REG	310	—	—	—	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	996.7 4銘柄	227.7 4銘柄	18,088 —	2,528,351 <4.4%>
(ノルウェー)			千ノルウェー・クローネ		
TELENOR ASA	—	—	—	—	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,312 1銘柄	—	—	<—>
(スウェーデン)			千スウェーデン・クローナ		
ASSA ABLOY AB-B	—	3,140	72,502	939,633	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,140 1銘柄	3,140 1銘柄	72,502 —	939,633 <1.7%>
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ		
TOTALENERGIES SE	—	4,560	22,515	3,118,777	エネルギー
TELEPERFORMANCE	204	204	6,385	884,477	商業・専門サービス
AIR LIQUIDE SA	470	517	6,604	914,807	素材
SCHNEIDER ELECTRIC SE	—	430	4,995	692,009	資本財
L'OREAL	114	114	3,920	543,062	家庭用品・パーソナル用品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	—	40	2,430	336,659	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,348 4銘柄	5,865 6銘柄	46,850 —	6,489,794 <11.4%>
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ		
VONOVIA SE	—	352.5	1,022	141,650	不動産
ALLIANZ SE-REG	280	—	—	—	保険
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	2,760	3,460	6,643	920,311	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,392.5 3銘柄	3,812.5 2銘柄	7,666 —	1,061,962 <1.9%>
(ユーロ・・・スペイン)			千ユーロ		
IBERDROLA SA-RTS	—	—	—	—	公益事業
IBERDROLA SA	4,317	4,317	4,465	618,621	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,634 2銘柄	4,317 1銘柄	4,465 —	618,621 <1.1%>
(ユーロ・・・イタリア)			千ユーロ		
ENEL SPA	—	6,347	3,340	462,715	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,347 1銘柄	6,347 1銘柄	3,340 —	462,715 <0.8%>
(ユーロ・・・その他)			千ユーロ		
RELX PLC	—	2,437.52	6,469	896,110	商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,437.52 1銘柄	2,437.52 1銘柄	6,469 —	896,110 <1.6%>
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	26,159.02 11銘柄	22,779.02 11銘柄	68,792 —	9,529,205 <16.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	541,037.54 48銘柄	535,207.28 48銘柄	— —	48,904,932 <86.0%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## グローバル好配当株マザーファンド

### (3) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期 末		組 入 比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オーストラリア) GOODMAN GROUP	433,540	433,540	千オーストラリア・ドル 8,319	千円 776,055	% 1.4
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	433,540 1銘柄	433,540 1銘柄	8,319 -	776,055 <1.4%>
(イギリス) SEGRO PLC	340,960	340,960	千イギリス・ポンド 3,416	559,848	1.0
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	340,960 1銘柄	340,960 1銘柄	3,416 -	559,848 <1.0%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	774,500 2銘柄	774,500 2銘柄	- -	1,335,903 <2.3%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年7月8日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 53,263,644	%
投 資 証 券	1,335,903	93.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,411,325	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	57,010,874	4.2
		100.0

※期末における外貨建資産（50,744,471千円）の投資信託財産総額（57,010,874千円）に対する比率は89.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=136.06円、1オーストラリア・ドル=93.28円、1香港・ドル=17.33円、1台湾・ドル=4.566円、1イギリス・ポンド=163.87円、1スイス・フラン=139.78円、1スウェーデン・クローナ=12.96円、1ユーロ=138.52円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年7月8日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	57,010,874,259円
コール・ローン等 株 式(評価額)	2,306,392,293
投資証券(評価額)	53,263,644,583
未 収 配 当 金	1,335,903,943
(B) 負 債	147,076,370
未 払 解 約 金	104,933,440
そ の 他 未 払 費 用	147,070,602
5,768	
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	56,863,797,889
元 本	15,861,753,982
次 期 繰 越 損 益 金	41,002,043,907
(D) 受 益 権 総 口 数	15,861,753,982口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	35,850円

※当期における期首元本額16,759,352,130円、期中追加設定元本額86,199,842円、期中一部解約元本額983,797,990円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバル好配当株オープン	15,551,612,508円
グローバル資産分散オープン	310,141,474円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2022年1月12日 至2022年7月8日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	871,579,410円
受 取 配 当 金	871,806,250
受 取 利 息	12,377
支 払 利 息	△ 239,217
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 324,957,988
売 買 益	8,944,108,260
売 買 損	△ 9,269,066,248
(C) そ の 他 費 用 等	△ 13,756,453
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	532,864,969
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	42,824,063,492
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,574,123,130
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	219,238,576
(H) 合 計(D + E + F + G)	41,002,043,907
次 期 繰 越 損 益 金(H)	41,002,043,907

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。